



私の曾祖母は認知症がかなり進んでいて、もう私と弟の二ともあまり覚えていない。それに身体も不自由で、いつもベッドに寝たきりになっていた。昔は握手をしたり、一緒に写真撮ったりした。今はコロナが流行っているのでも最近はずきずきなっていた。それ。そんな好き好き曾祖母を毎日支えてくれていた。そんな好き好き曾祖母が、本当に感謝している。私の曾祖母がいる老人ホームには季節ごとイベントがあった。他の入居者の歌をきいて、オケ大会があった。他の入居者の歌をきいて、曾祖母がとても嬉しそうに笑っていたのを今でも覚えていいる。曾祖母が笑って過ごせるのも、介護施設の方たちのおかげだ。他にも、廊下の壁に入居者の方たちの笑顔の記念写真が貼ってあったり、入居者の方たちが作った折り紙が飾ってあるのを見ると、不思議と私も嬉しい気持ちになった。

そんな介護の仕事だが、介護職員は年々減少している傾向にある。ある調査では、なん

書き出しは一マスあける。  
 改行の場合も同じく、書き出しは一マスあける。  
 ・。」「などの符号は原則として一つのマスに入れる。

と納六十七パーセントの介護施設が人材不足に陥って、いると回答しているらしい。もちろん、たとっても大変な仕事だから、無理もないと思う。だが、高齢化社会の日本において介護施設や福祉施設は、なくてはならないものだとも思う。だから、今後改善しなければならぬ、大きな社会問題だと思っただ。それ、私もその介護施設の敷自体も足りないと感じた。ところが、ある。祖母や祖父を介護施設に入所させてあげたくても、満員にあっていて入所させられないと言っている人がいた。その場合は、改善しなければならぬ点だと思っただ。決して簡単に解決できる問題ではないが、これから少しずつでも良くなるっていい。ほし。二、三まで介護の仕事について調べた。私自身にも何かできないかとか考えた。幸い、私の祖母はまだ健康な身体だが、近いうちに介護が必要になってしまいう可能性もあるのだから、そうは、たまたまに自分でできることを考えてみた。些細なことではあるが、お風呂に入れない

書き出しは「マスあける」。  
改行の場合も同じく、書き出しは「マスあける」。  
「。」などの符号は原則として一つのマスに入れる。

書き出しは「マスあける」。  
改行の場合も同じく、書き出しは「マスあける」。  
「。」などの符号は原則として一つのマスに入れる。

てあげたり、食事を食べさせてあげたり、着  
 替えを手伝ってあげたりは簡単にできるので、  
 積極的にやろうと思う。他にも、家の廊下に  
 手すりを付けたいのではないかと考えた。  
 そうするに、転んだり怪我したりする可  
 能性が少しでも減って安全に暮らすと思っ  
 た。私にできることは少ないが、祖父母のため  
 にできることは全かぞえようと思う。  
 今回調べてみて、介護の仕事の現状は厳し  
 いところもあるのだと分かった。みんなに大  
 変な仕事をしてくれている介護職の方たちに  
 は、改めて感謝したい。今度また曾祖母に会  
 いに行きたとき、施設の方に笑顔が「ありか  
 とうございませう」と言いたい。